

資料提供	
平成31年4月3日	
担当 (担当者)	県立図書館 (三田、中尾)
電話	0857-26-8155

県立図書館所蔵資料展「書で味わう放哉」を開催します

鳥取市に生まれた尾崎放哉（おさき ほうさい）は自由律俳句の最も著名な俳人のひとりです。大正15年4月7日に41歳の短い生涯を終えますが、多くの俳句を残しています。

そこで、当館では放哉忌にあわせて、所蔵資料展「書で味わう放哉」を開催します。

当館の所蔵コレクションの中から、放哉の俳句を題材とした住川英明氏の書作品6点を展示します。平成23年度に当館に寄贈いただいてから初めての公開です。書で表現された放哉の句の世界をお楽しみください。

※ 尾崎放哉（1885～1926）

自由律俳句の俳人。鳥取一中、一高、東京帝大とエリートコースを歩むが、のちに仕事や家族を捨て放浪。小豆島で大正15年4月7日、41歳の生涯を終える。

記

1 展示の名称

鳥取県立図書館所蔵資料展「書で味わう放哉」

2 主催

鳥取県立図書館

3 主な展示内容

- ・尾崎放哉の俳句を題材とした住川英明氏の書作品6点
- ・放哉の直筆資料 など



咳をしても一人 住川英明

4 会期

平成31年4月2日（火）から4月29日（月）まで

会期中の休館日 4月11日（木）

開館時間 火から金曜日まで 午前9時から午後6時30分まで
土、日、月曜、祝日 午前9時から午後5時まで

5 会場

鳥取県立図書館 2階 特別資料展示室

住川英明（すみかわ ひであき）氏

1957年 新潟県生まれ。現在、鳥取大学地域学部地域学科教授。

第41回、第42回書道学会展（財団法人日本書道教育学会主催）で文部大臣奨励賞受賞。著書に『書の基本資料16 創作と表装』（共著 中教出版 1992）、『墨場必携 名句を書く』（共著 日本習字普及協会 1999）などがある。「住川英明 1993/1997 書展」（1998 岡山市、鳥取市）、「住川英明書展—私の方法：古典を入口として—」（2004 鳥取市）、「放哉を書く・放哉を観る」（2005 鳥取市）など、個展・グループ展を開催。